



女性防災会
活動報告 29

北島町防災訓練に参加しました♪

今年は参加者?! 「見て! 知って! 避難所開設」

日時：令和元年 11 月 10 日（日）9 時 30 分～

場所：北島南小学校

昨年まで女性防災会は、町防災訓練において「避難所体験コーナー」を担当してきました。災害時に避難所となる学校の体育館で備蓄資機材を展示し、設置方法や使い方を来場した人に説明しました。しかし、これまで役場が別日に行っていた避難所開設訓練を、より多くの人に知ってもらう目的で、町防災訓練に組み込まれることになりました。ですから今年は担当としてではなく、参加者として報告します。



「見て! 知って! 避難所開設」は、人が集まってきた 9 時 30 分から、避難所レイアウトを施された体育館にて行われました。建築士会や役場職員から避難所を開設するにあたり、3 つの知っておくべきことの説明がありました。



①建物が被害を受けていないか、施設の安全点検を行うこと。

②震度 5 以上になると自動解錠するボックスが玄関前に設置されており、その中の鍵を使って校舎や体育館へ入る事ができること。

③備蓄物資の保管場所は学校によって違うが、南小学校では校舎 3 階に備蓄物資を保管していること。

その後、避難所開設・運営についての DVD を視聴しました。避難所は物資や情報提供の拠点になり、避難所に入れない在宅避難者への支援も行う、「地域全体の支援拠点」であることや、運営は行政・施設管理者・避難者の三者が協力して行うものということを確認しました。

災害により私たちが避難を余儀なくされたとき、施設管理者や役場職員がすぐに駆けつけてくれるとは限りません。すぐに駆けつけたとしても、マンパワーが必要になり、みんなが動かないといけない状況がやってきます。そのためにも開設・運営はみんなで行っておくことが重要だと学びました。一人一人が当事者になることを忘れずに、いざという時の対応を体験しておくことが必要ですね。



今回は避難所のレイアウトを見て、知識を得た訓練でしたが、12月に行われる第2部「やってみよう！避難所開設」にも女性防災会は参加し、実際に避難所のレイアウトを体験したいと思います。

(女性防災会 LINE 報告より一部引用・抜粋)